

令和元年度 指定管理者モニタリング結果及び評価シート

評価期間 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日

施設状況

| | | | |
|------------|---|---------|---------------|
| 施設名称 | ふじみ野市立産業文化センター | 所管課 | 文化・スポーツ振興課 |
| 指定管理者名 | 毎日興業株式会社 | 施設分類 | 市民文化系施設(集会施設) |
| 指定期間 | 平成29年4月1日 ~ 令和2年3月31日 | 利用料金制導入 | 利用料金制のみ |
| 導入年月日 | 平成21年4月1日 | 指定回数 | 3回 |
| 施設設置目的 | 産業の振興と市民の文化の向上を図る施設 | | |
| 施設概要 | 【開設】平成5年11月1日 【延床面積】1119.9㎡ 【構造】鉄筋コンクリート造 【主な施設】多目的ホール、ギャラリー、会議室3部屋 | | |
| 管理運営の基本方針 | 産業の振興と市民の文化の向上を図るため、市民の平等な利用が確保され、地域の連携、まちづくりへの貢献する施設を目指す 利用者に安心、安全を提供するとともに、ホスピタリティあふれた快適な施設の提供 | | |
| 指定管理者の主な業務 | ホール、ギャラリー、会議室等の貸し出し、施設及び設備の維持管理、施設並びに付属設備の利用に関する業務 産業の振興と市民文化の向上を図るための自主事業 | | |

【評価項目】

【評価基準】 5:目標値以上の結果で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが大きいと評価できる場合/4:目標値以上の結果で評価できる場合(上記「5」以外)、又は業務等が適切で、期待する水準以上であった場合/3:業務等が適切で目標値に達している場合、又は業務等が期待する水準どおりであった場合/2:実施計画に基づく管理運営や事業の実施が目標値又は期待する水準をやや下回る場合/1:目標値を大きく下回る場合

1 施設の設置目的の達成に関する取組

| | | |
|--|--|----|
| 施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか | | 評価 |
| 管理運営状況 | 利用者の安全に配慮しながら、施設の管理運営を行うとともに、産業文化祭などのイベント事業や文化・健康に係る自主事業(36教室)などを実施し、市内産業の振興と市民文化の向上に努めた。 年度末にはコロナウィルスの影響で3月以降降休館としたが、利用者に対し誠実に説明を行いつつ施設管理を行った。 | 4 |
| 区分 | 具体的な取組の状況・実績 | |
| 抽選式に変更 | 7月から、毎月の月初の申し込み方法を抽選方式に変更した。 抽選に変えた事で、順番取りのために早い時間から来館することによる利用者の健康や事故等の危険を回避するなど利用者の予約の公平性を守れるように改善した。また、抽選により発生する同日、同部屋のブッキングに対する調整を行い、抽選に変更した事によるトラブルを発生しないよう対応した。 | |
| イベント | 昨年度に引き続き産文祭を開催、ワークショップ形式による各団体の発表と、ホールではアーティスト等による活動発表を行った。 3回目の開催となり、継続して参加する団体も多くなり地域に根付いたイベントとして定着してきている。来場者は、昨年の1,600人から、2,000人以上へと増加しており、文化・産業・コミュニティ振興の施設としての役割を担っている。また、アートフェスタでは準備段階から参加し、当日は、照明や音響を担当した。アートフェスタ参加団体との協力関係により、新たな自主事業の実施につながった。 | |
| ギャラリー・ホールの雨水対策 | 昨年度の台風19号では、閉館時間後にギャラリー入口よりギャラリー及びホールへの雨水の浸水があったが、深夜から早朝にかけて排水作業を行い、翌日、支障なく開館することができた。 | |

2 指定管理者の健全性

| | | |
|--|--|----|
| 団体の財務状況や組織体制は安定していて、施設管理を継続的、安定的に行うことができるか | | 評価 |
| 外部専門家からの指摘事項の概要 | (H28~H30年度の財務諸表による) 自己資本比率は45%であり、良好である。 直近の決算の売上高、利益ともに順調である。 | 3 |
| その他特記事項 | 収入に関しては利用団体の変動、3月はコロナ対策の閉館等、支出については人件費等で収支計画を下回ってはいるが、指定管理者としての組織体制は安定しており、市民の平等な利用が確保されている。 | |

3 施設の有効活用

| 施設利用状況 | 利用区分等 | 予定(計画・目標) 単位 人 | 利用実績 単位 人 | 対前年比 | 年度目標達成率 | 評価 |
|---|--|---|--------------|------------------|---------|----|
| | 多目的ホール | 42,100 | 22,891 | 89.0% | 54.0% | |
| ギャラリー | 32,500 | 14,785 | 97.0% | 45.0% | | |
| 第1会議室 | 5,300 | 4,573 | 101.0% | 86.0% | | |
| 第2会議室 | 7,800 | 5,824 | 81.0% | 75.0% | | |
| 第3会議室 | 8,300 | 7,471 | 106.0% | 90.0% | | |
| (特記事項) 4~2月までは一般で40,121人、(前年比102.7%) 自主では16,045人、(前年比107.9%)と上回っていたが、コロナウイルス感染拡大防止により3月閉館となったため一般、自主とも利用者が大幅に減少し、前年割れとなった。 | | | | | | |
| 事業実施内容 | 区分 | 89 | | 追加事業、未実施事業及びその理由 | | |
| | 市指定事業 | <ul style="list-style-type: none"> 施設の利用許可に関する業務。 施設の管理運営及び付帯設備の維持管理業務。 文化の振興及び産業の振興に資する事業。 | | 追加事業 | | |
| | 自主事業 | <ul style="list-style-type: none"> 自主事業文化系教室の実施(22教室、791回)。 自主事業健康系教室の実施(14教室、637回)。 イベント事業 産文祭、歌声コンサート、フリーマーケットを実施。 物販 アイス、飲み物、おせんべいを販売。 | | 未実施事業 | | |
| 利用サービス向上の取組 | <ul style="list-style-type: none"> 筆談のできるように磁気メモボードを設置。 会議室内で複数の種類や色の蛍光灯を使用していたが、蛍光灯を統一し、見やすく目に優しい環境に改善した。 自主事業の教室内容をパンフレットにしてロビーに設置、同様の大型ポスターをガラス面を利用して告知した。 | | | | | |

4

4 利用者評価

| 区分 | 内容 | 評価 |
|-----------------|---|----|
| 利用者の要望把握 | (1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート | |
| | (2) 調査、会議等の内容 <ul style="list-style-type: none"> 実施時期 平成31年4月1日から令和2年3月3日 調査方法 施設利用者に対しアンケート用紙を配布し実施。 調査項目 ①スタッフ対応 ②館内外美観 ③施設の備品 ④販売商品 ⑤近隣施設と比較 | |
| 利用者からの評価・要望・苦情等 | (3) 調査、会議等の結果 <ul style="list-style-type: none"> アンケート回収枚数 260枚 満足度調査結果 ①スタッフ対応 96% ②館内外美観 93% ③施設の備品 91% ④販売商品 83% ⑤近隣施設と比較 89% 2月は利用料金についてのアンケートを実施(ランダムに市外、営利目的等も含む) 高い20% 適当76% 安い4% でした。 | 3 |
| | (1) 良好とする評価 <ul style="list-style-type: none"> 駅から近く、場所がわかりやすい。 スタッフの対応が優しく、気持ちが良い。 古い施設の割に清潔で掃除が行き届いている。 ホールの大きさ(収容人数)がちょうど良い。 | |
| 利用者からの評価・要望・苦情等 | (2) 苦情・改善等の要望事項 <ul style="list-style-type: none"> 駐車可能台数が少ない。 トイレが冷たい。 Wi-Fiの利用がしたい。 | |
| | 《対応措置》 <ul style="list-style-type: none"> 駐車場に関しては、利用者に対して柔軟に対応し、近隣のソヨカの駐車場への案内を行った。 温暖便座、温水洗浄便座、Wi-Fiに関しては、他施設の状況を勘案しながら検討していく。 | |

5 事業収支

(単位:円)

| | 指定管理者収支(令和元年度) | | | | 市の収支 | | | | 評価 | |
|-------------------------------|----------------------|--------------|-------------|--|--------------|----|---------------|-------------|----------|---------|
| | 年度計画額 | | 収支実績額 | | 令和元年度決算 | | 平成30年度決算(前年度) | | | |
| | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | | |
| ① 指定管理業務事業収支 | 収入 | 利用料金 | 16,483,000 | 利用料金 | 10,414,550 | 歳入 | 施設使用料 | | 施設使用料 | |
| | | 事業収入 | 0 | 事業収入 | 0 | | 行政財産使用料 | 46,778 | 行政財産使用料 | 35,588 |
| | | 指定管理料 | 0 | 指定管理料 | 0 | | 国庫支出金 | | 国庫支出金 | |
| | | 雑入 | 7,000 | 雑入 | 8,508 | | 県支出金 | | 県支出金 | |
| | | | | | | | その他 | 86,715 | その他 | 85,138 |
| | | 計 | 16,490,000 | 計 | 10,423,058 | | 計 | 133,493 | 計 | 120,726 |
| | 支出 | 人件費 | 14,141,000 | 人件費 | 15,098,710 | 歳出 | 修繕料 | 1408000 | 修繕料 | |
| | | 消耗品費 | 700,000 | 消耗品費 | 805,056 | | 保険料 | 8977 | 保険料 | 16,991 |
| | | 光熱水費 | 3,951,000 | 光熱水費 | 4,361,757 | | 指定管理料 | | 指定管理料 | |
| | | 委託料 | 1,600,000 | 委託料 | 1,542,510 | | 業務委託料 | | 業務委託料 | |
| | | 賃借料 | 0 | 賃借料 | 0 | | 土地・建物賃借料 | | 土地・建物賃借料 | |
| | | 通信費 | 316,000 | 通信費 | 300,580 | | その他 | | その他 | 49,050 |
| | | 保険料 | 28,000 | 保険料 | 25,228 | | | | | |
| | | 修繕費 | 421,000 | 修繕費 | 449,528 | | | | | |
| | | 事業費(市指定事業) | 0 | 事業費(市指定事業) | 0 | | | | | |
| | | 公租公課 | 5,000 | 公租公課 | 4,402 | | | | | |
| | | 一般管理費(本社経費等) | 2,317,000 | 一般管理費(本社経費等) | 1,670,408 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | 計 | 23,479,000 | 計 | 24,258,179 | | 計 | 1,416,977 | 計 | 66,041 |
| | | 収支 | △ 6,989,000 | | △ 13,835,121 | | 差引 | △ 1,283,484 | | 54,685 |
| | ② 自主事業収支 | 収入 | 18,001,000 | 収入 | 10,640,612 | | | | | |
| 支出 | | 11,012,000 | 支出 | 6,002,427 | | | | | | |
| 自主事業収支 | | 6,989,000 | 自主事業収支 | 4,638,185 | | | | | | |
| ③ 収支 ※指定管理事業+自主事業 (①+②) | 収支 | 0 | | △ 9,196,936 | | | | | | |
| ④ 市への納付金 ※納付金がある施設のみ | 市への納付金 支出 | 0 | | 0 | | | | | | |
| ⑤ 最終収支 (③-④) | 収支 | 0 | | △ 9,196,936 | | | | | | |
| 分析 | 人件費比率【人件費/指定管理者事業支出】 | | | | | | | 62.2% | | |
| | 事業収支における経営分析 | | | 4月から2月にかけて利用者数は増加していたが、コロナ対策による休館等の影響から利用料金が大幅に下回った。利用料金収入により賄うことを前提にふじみ野市として指定管理料を支出していないが、利用料金収入が減少する中、自主事業により収入を確保する努力を行った。 | | | | | | |
| | 一般管理費が、計画額と実績額で異なる理由 | | | 一般管理費については、その他に属する経費が含まれ、本部管理費、支払手数料や諸会費など毎年変動するため。 | | | | | | |

6 管理運営全般 ※すべて「適」で「3」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

| 区分 | 確認内容 | 適否欄 | 評価 |
|------------|---|-----|----|
| 市との連携 | 1 市への報告、連絡、相談又は協議が適切に行われたか | 適 | 3 |
| | 2 市からの指示等に対し適切な対応が図られたか | | |
| 職員配置 | 1 施設管理運営に必要な人員が適正で有効に配置されているか | 適 | |
| | 配置実績 館長1名、副館長1名、受付4名、清掃2名 | | |
| | 2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか | | |
| | 3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか | | |
| 平等利用 | 4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか | 適 | |
| | 1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか | | |
| 経理 | 2 利用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか | 適 | |
| | 1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか | | |
| 施設・備品の維持管理 | 2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか | 適 | |
| | 1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか | | |
| その他 | 2 備品は台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか | 適 | |
| | 1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか | | |
| 特記事項 | 2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが適切な時期に提出されたか | 適 | |
| | | | |

7 危機管理体制 ※すべて「適」で「3」。1箇所でも「否」の場合は「1」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

| 区分 | 確認内容 | 適否欄 | 評価 |
|-----------------------|--|-------------------------|----|
| 安全対策 | 1 危機管理マニュアルが整備されているか | 適 | 3 |
| | 2 危機管理マニュアルの内容が職員に周知されているか | | |
| | 3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか | | |
| 個人情報保護 | 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか | 適 | |
| | 防犯、防災対策 | 1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか | |
| 2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか | | | |
| 緊急時対応、体制 | 1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか | 適 | |
| | 2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか | | |
| 特記事項 | | | |

総合評価

【総合評価】 S:極めて優れている/A:優れている/B:やや優れている/C:適正である/D:努力が必要である/E:改善が必要である

| 評価項目 | | 評価 | 総合評価 | | 市民文化施設(集会施設) |
|---------|---|---|--|--|--------------|
| 総合評価 | 施設の設置目的の達成 | 4 | B | | |
| | 指定管理者の健全性 | 3 | | | |
| | 施設の有効活用 | 4 | | | |
| | 利用者評価 | 3 | | | |
| | 事業収支 | 3 | | | |
| | 管理運営全般 | 3 | | | |
| | 危機管理体制 | 3 | | | |
| | 評価理由 | <p>空き部屋を有効活用して稼働率を向上させる取組みを行い稼働率の向上に努めた(令和元年度の稼働率64%(3月を除いた稼働率、前年度比較0.7ポイント増))。具体的な取組内容としては、自主事業として新講座の開催や単発講座の開講を行った。既存の教室も含め、教室やイベントの告知に、デジタルサイネージの活用や各教室の具体的告知などにより自主事業の入会者の増加につなげた。その他、ホームページやFメールの活用など外部に向けた告知を積極的に実施している。5月には初の試みであるフリーマーケットを実施するとともに、8月には産文祭を実施し、地域との連携により、文化振興及びコミュニティ等の醸成に努めた。</p> | | | |
| 取組・改善案等 | 前年度からの課題・改善事項 | 実施状況 | 次年度へ向けての目標・取組・改善事項 | | |
| | 大口の利用企業が撤退し、事業収支に課題があり、事業収支改善の取組が課題である。 | 未利用の部屋を自主事業により有効活用し、稼働率を上げ、事業収支を改善させるよう努めた。(自主事業2教室増加)直近の空き状況をホームページに掲載し、新規顧客獲得に努めた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやSNSを活用した情報発信。 ・利用料、自主事業売上増加による収益の改善。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を実施しながらの安全で安心な施設運営。 | | |

| 指定管理者自己評価 | |
|--|--|
| (1) 評価期間の取組に対する評価 | |
| ① サービス向上に向けての取組 | |
| <p>勉強会(CS会議)を個人情報の取り扱い、KYT(危険予知活動)、接客についてなど、年4回実施しました。安定した勤務体制を維持し、ご利用者様が快適に利用できる施設運営を心掛けて参りました。自主事業の積極的告知を行い、講座の認知度を上げてきました。</p> | |
| ② 業務の効率化に対する取組 | |
| <p>日頃の入念な日常点検によるリスク回避、修繕費の縮減、無駄な電力消費や水道使用など省エネに努め未然に事故を防げるように注意しました。「施設管理年間工程表」を作成し、利用者のご迷惑にならないように施設利用状況を鑑みながら実施し、植栽管理業務を内製化したしました。毎月1日の予約を抽選式に変更し、ご利用者の公平を図るとともに、パッシングの方々の調整に入りトラブルを未然に防ぎました。</p> | |
| ③ その他 | |
| <p>12月、市開催の「アートフェスタふじみ野」に準備計画段階から参加して、当日の照明、音響等演出と利用料金のサービス等、協力させていただきました。7月の冷夏、冬の温暖化の影響、コロナで3月閉館等、電気使用量が昨年比マイナス34,535kwhと大幅に節電、節電実績は21.07%減となりました。水道使用量に関しても、目標値の750m³を大幅に下回り、昨年の86%の節水ができました。</p> | |
| (3) 次年度以降の取組 | |
| <p>産業文化センターの設置目標である産業の振興、文化の向上のイベント(産文祭など)を開催します。人材バンク(培った技術、経験、特技などをお持ちの方を人材として登録させていただき、市民の皆様へ提供)を実施します。入間東部地区事務組合との連携による防災訓練を実施します。</p> | |